

令和2年第3回定例会一般質問通告事項

6 月 18 日	三浦 徹 議員（日本共産党）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 6月からの学校再開にかかわる諸課題・諸問題について説明を求めます</p> <p>(1) 6月から再開した学校で諸行事の見直し等を検討されているが、どういった行事を見直していくのか。また、見直しになる学校行事の中で学ぶべきものであった学習内容については、どういった形で担保していくのか</p> <p>(2) 3月から約3か月間にわたり休校となり、児童のメンタルが心配である。また、教職員もはじめてのことで戸惑いや不安が強いと思われる。児童・生徒や教職員が見通しを持って活動できるようにどのようなサポートや支援を考えているのか</p> <p>(3) 6月から来年の3月までに教科書の内容を全て学習していく時間の確保の見通しはできているのか</p> <p>(4) 就学援助費の支給についてはコロナ感染問題で急速に家計が苦しくなった家庭に対して、どのように行っていくのか</p> <p>(5) 学校再開にあたっての教室環境において、児童・生徒は一定の距離や間隔を空けて授業を行うようになると思うが、規模の大きい学校では40人近くの児童・生徒が一つの教室で学習するような場合、一般的に言うソーシャルディスタンスが担保できるのか。また、夏季・冬季におけるエアコンの使用やストーブの使用した場合の教室の換気についてはどのように行っていくのか。学校における感染拡大予防のための指導はどのようなことを行っていくのか</p> <p>(6) 久保・長江・土堂小学校の耐震化計画の状況について説明を求める。計画をされている来年4月からの仮設校舎への移動計画は、コロナ問題の状況の中で説明会や保護者の同意を得る時間があるのか。また、仮設校舎への転校となった場合にはギリギリまで授業をしての引っ越しとなると考えられますが、教職員への負担をどのように考えておられるのか。さらに児童への負担も考えると計画の見直しも必要ではないか</p>	